

●市が避難を要請する場合

避難情報の名称	発令時の状況	住民に求める行動
避難準備・ 高齢者等避難開始	避難勧告や避難指示(緊急)を 発令することが予測される場合	●避難に時間を要する人(高齢者、障害者、乳幼 児など)と支援者は避難を開始しましょう。 ●その他の人は、避難の準備を整えましょう。
避難勧告	災害による被害が予測され、 人的被害が発生する恐れが 高まった場合	●速やかに避難場所へ避難しましょう。 ●外出することがかえって命に危険が及ぶよ うな状況では、自宅内のより安全な場所に避 難しましょう。
避難指示(緊急)	災害が発生するなど状況が さらに悪化し、人的被害の 危険性が非常に高まった場合	●まだ避難していない人は、緊急に避難場所へ 避難しましょう。 ●外出することがかえって命に危険が及ぶよ うな状況では、自宅内のより安全な場所に避 難しましょう。

※これ以外に避難所を開設し、自主避難を呼びかける場合があります。

危険な区域は、住宅への影
響が想定される場所を対象
として、土砂災害警戒区域と
土砂災害特別警戒区域に分
けて指定されます。
土砂災害警戒区域は、土砂
災害の恐れがある区域で、イ
エローゾーンと呼ばれてい
ます。また、土砂災害特別警
戒区域は、建物が破壊され住
民に大きな被害が生じる恐
れがある区域で、レッドゾ
ンと呼ばれています。

1 危険な区域の指定

【平成30年度の基礎調査対象
地域】
高野全域／比和全域

広島県は、土砂災害防止法
の規定に基づき、危険な区域
の基礎調査を実施していま
す。
この調査は、土砂災害の恐
れがある地形や土地利用の
状況などについて小学校区
ごとに実施されており、委託
された調査員が、一時的な立
ち入りなどを行う場合があ
りますのでご理解・ご協力を
お願いします。

土砂災害防止法に基づく基礎調査について

2 指定の基準

【急傾斜地】
急傾斜地(斜度が30度以上
で高さが5m以上)におい
て、雨水が地面にしみ込み、
緩んだ崖が崩壊する恐れが
ある場所。

【土石流】
溪流の土石などが大雨に
よる水と一緒に流れて流
れ出す恐れがある場所。

【地すべり】

土地の一部が広範囲にお
たり、ゆっくりと移動する恐
れがある場所。
指定の区分は、これらの状
況を勘案し、総合的に判断さ
れています。



問い合わせ
広島県北部建設事務所庄原
支所
事業調整・土砂法指定推進班
☎0824-72-2015(代表)
危機管理課危機管理係
☎0824-73-1206

●危険な区域の指定状況(平成30年3月31日現在)

地域	土砂災害警戒区域	土砂災害特別警戒区域
庄原	957カ所	900カ所
西城	690カ所	657カ所
東城	683カ所	670カ所
口和	234カ所	228カ所
高野	0カ所(※)	0カ所(※)
比和	0カ所(※)	0カ所(※)
総領	0カ所(※)	0カ所(※)
合計	2,564カ所	2,455カ所

※0カ所となっていますが、当該地域では今後指定されます。

事前の備えて
災害から身を守る

危機管理課危機管理係

☎0824-73-1206

平成22年の「庄原ゲ
リラ豪雨」平成23年
の「東日本大震災」、平
成26年の「広島土砂災
害」、平成28年の「熊本
地震」や本年4月の大
分県中津市耶馬溪の
土砂崩れなど、自然災
害は全国の至る所で
発生し、尊い命が失わ
れています。

このように、自然災
害は誰もが直面して
いる大きな「危険」で、
いどこで起こるか
予測が難しい災害に
は、事前の備えが大切
です。

庄原市防災マップの活用を

市では、防災に関する情報
を提供し、事前の備えに役立
ててもらうため、平成28年3
月に作成した庄原市防災
マップを各戸に配布してい
ます。また、市のホームペ
ジでも閲覧できます。

(http://www.city.shobara.hiroshima.jp/main/life/safety/cat01/post_372.html)



庄原市防災マップ
(市のホームページ)

01 避難する
場所や避難経路を確認

避難する場所は、災害の種類
(台風・大雨・地震など)によっ
て異なる場合があります。

あらかじめ最寄りの避難
場所を確認するとともに、災
害発生の場合には市が開設
する避難所の情報にも注意
してください。

02 避難経路を
実際に歩いて確認

地図だけでは分からない
情報もあるので、避難経路を

実際に歩いて確認しておく
ことが重要です。

03 記載情報の確認

マップの裏面には、気象
や雨量などの防災情報を
メールで配信する「広島県
防災情報メール通知サービ
ス」のほか、「土砂災害と前
兆現象」「応急手当」「災害用
伝言サービス」など、避難や
防災に役立つ情報を記載し
ています。

04 家族の
緊急連絡先の表示

いざというときに備えて、
家族の連絡先や緊急時の集
合場所などを記載したもの
を、目に留まる場所に掲示し
ておきましょう。

※防災マップは安全を保障す
るものではありません

防災マップに被害想定区
域を示していますが、これ以
外の場所でも災害が発生す
る可能性があります。区域か
ら外れていても安心せず、普
段から災害に対して十分に
備えてください。